

あした元氣になあれ

平成22年 4月15日 39号

開院15周年を迎えて



耳鼻いんこう科 野村統轄科長手術風景

財団法人長野市保健医療公社

理事長(長野市長) 鷲澤 正一



長野市民病院は、今年の6月に開院15周年を迎えることとなりました。平成7年の開院以来、急性期を主体とする高度医療の提供に

努めてまいりましたが、平成19年1月には、それまでのがん診療の実績が評価され、「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けたほか、平成20年4月からは100床増床を機に、24時間365日対応の救急センター及び初期救急医療を担う「長野市民病院・医師会急病センター」を開設し、長野市北部地域の中核病院としての機能充実を図ってまいりました。

市民病院がこのように発展することができましたのも、これまでの地域住民の皆さまの温かいご支援、並びにボランティア、医師会・歯科医師会・薬剤師会等関係者の方々のご理解とご協力によるものと、心から感謝を申し上げます。

医療制度が目まぐるしく変わる昨今ですが、当院では、経営の健全化に努めながら、先進的で専門的なチーム医療の推進によるがん診療体制の充実と、地域の安心・安全を支える救急医療体制の整備を進めてまいります。

今後とも、地域に開かれた病院として、地域の関係機関との機能分担と連携を図りながら、安全かつ良質な医療を提供し、市民の皆さまの期待に応えてまいりたいと考えております。

長野市民病院の理念

1. 命のいとおしさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
2. 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
3. 個人の人権と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
4. 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります

地域がん診療連携拠点病院

病院機能評価認定病院

臨床研修病院



INDEX 2010.04.15 No.39

- P1 ● 開院15周年を迎えて(理事長 鷲澤 正一)
- P2 ● 第9回 長野市民病院 市民健康講座
- P3 ● 21年度寄付詳細(寄贈軽自動車1台 など)
- P3 ● 開院15周年記念講演会「第10回市民健康講座」開催案内
- P3 ● 開院15周年記念事業「第4回病院祭」開催案内
- P4 ● 我が家でできる簡単リハビリ
(リハビリテーション科 中野主査)
- P5 ● 知っておきたい医療の知識(病理診断科 保坂統轄科長)
- P5 ● みなさまの声
- P6 ● 登録医紹介(竹中内科医院) ● 管理栄養士お勧めメニュー
- P7 ● 看護週間「イベント案内」 ● 医師・看護師募集案内
- P7 ● 医師の人事異動(退職)
- P7 ● 地域がん診療連携拠点病院の指定更新について
- P8 ● 外来診療担当一覧 ● 医師の人事異動(新任)

第9回長野市民病院 市民健康講座開催

〜若里市民文化ホールにて〜



去る2月27日(土)、第9回長野市民病院市民健康講座を若里市民文化ホールにて開催し、2部構成による講演会を行いました。当日は、412名に及ぶ大勢の方にご参加いただき、多くの質問も飛び交い大盛況でした。

第一部では、「市民公開講演会」『肩のお話(五十肩から腱板断裂まで)』と題して、当院整形外科統轄科長松田智医師による講演がありました。五十肩とは、加齢により腱と筋が少しずつ変性し、痛みのため肩が拘縮して、動きが悪くなる病気のこと、炎症が強くなると、夜も寝られないほどになるとのことです。予防として、酷使をしないのが一番とのことでした。悪循環を断ち切るためには、温めて、痛くないように動かすのがよいとのことです。時期によっては痛い時期もありますが、必ず治るということを信じて治療を行っていただきたいとおっしゃっていました。

第二部では、「地域がん診療連携拠点病院講演会」『頭頸部がんについて』



整形外科統轄科長 松田先生



耳鼻いんこう科統轄科長 野村先生

と題して、当院耳鼻いんこう科統轄科長野村康医師による講演がありました。頭頸部とは脳より下の鎖骨までの部分全体を指し、頭頸部がんはこの領域に発生する悪性腫瘍のことだそうです。頭頸部領域は、外因刺激を受けやすい場所なので、極力むだな外因刺激を避けることで、かなりのがんの発生予防が期待されるそうです。頭頸部がんの予防として、①禁煙する。②禁煙してもヘビースモーカーだった人は定期健診をする。③飲酒は1日1合と守る。④声を酷使した場合は十分に沈黙を守る。⑤口腔内を清潔にする。⑥虫歯の治療、不適合な義歯は早く治すようにする。⑦副鼻腔炎があれば治療する。⑧熱い食事をとらない。栄養バランスに注意する。こういったことを意識した生活習慣を心掛けていって下さいとおっしゃっていました。

当日会場でご協力いただきましたアンケートでは、次回の講演内容や当院に対するご要望を多数いただきました。今後もこの市民健康講座を継続し、地域の皆さまへ保健医療に関する情報提供を行うとともに、地域がん診療連携拠点病院としての責務を果たしてまいります。

貴重なご寄付をありがとうございます！

平成21年度も、市民の皆様からたくさん暖かい支援をいただきました。本当にありがとうございます。ご寄付いただきました物品は、大切に活用させていただきます。



長野北東ロータリークラブ寄付車両前にて記念撮影



長野県個人タクシー協会車いす贈呈式

日付	氏名	寄付内容
平成21年	6月 横田 惣一郎 様	車椅子 1式
	佐々木 富雄 様	写真「朝」(北海道川湯)
	10月 池田 庸夫 様	AED、サークルベッド他
	長野県個人タクシー協会 様	車椅子 2式
平成22年	12月 宮本 信雄 様	オブジェ
	黒岩 伸光 様	絵画等
	1月 市川 太一郎 様	絵画「僕らの月」「一番はだれ?」「太陽のめぐみ」
	2月 早川 久美子 様	手作り帽子
	フォトサークル遊 様	写真6点
	3月 ㈱本久 様	治療用多目的チェア 5台
	長野北東ロータリークラブ 様	訪問看護車両

※この他にも多くのご寄付をいただいております。

長野市民病院 開院15周年記念講演会

(第10回 市民健康講座)

講演会は手話通訳付です。

市民を対象とした公開講座を開催いたします。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

テーマ「乳がん」

<第1部 長野市民病院での乳がん治療> 14:10~15:00

『長野市民病院における乳がん治療の現況』

講師:呼吸器外科・乳腺外科統轄科長 西村 秀紀 先生

『リンパ浮腫と上手につきあうために』

講師:医療リンパドレナージセラピスト 下谷 由紀子 看護師

『乳房再建手術について』

講師:形成外科統轄科長 滝 建志 先生

入場無料
申込不要
定員 600名

<第2部 特別講演会> 15:10~16:20

『乳癌の標準治療2010 一標準化と個別化の間にてー』

講師:聖路加国際病院 プレストセンター長 乳腺外科部長 中村 清吾 先生

日時 平成22年5月29日(土曜日) 13:00 開場 14:00 開演

場所 若里市民文化ホール(ビッグハット隣り)
長野市若里三丁目22番2号



【主催】地域がん診療連携拠点病院 長野市民病院 【問合せ先】 電話 026-295-1199 企画財務課まで

第4回病院祭開催のお知らせ



テーマ 『地域に支えられ15年 ~共に歩む未来へ~』

日時 平成22年6月5日(土)10:00~15:00

場所 長野市民病院

入場無料
申込不要

長野市民病院は平成7年6月1日に開院し、今年の6月で15周年を迎えます。

地域の皆様に今まで支えていただいた感謝と、これからも地域の皆様と共に歩みたいという想いから、今回の病院祭を企画いたしました。

是非、皆様お誘いあわせのうえお気軽に来院ください。

***** 各種イベント *****

★救急に関する講演会

長野市民病院 小児科統轄科長 青沼 架佐賜
救急科統轄科長 坂口 治

★病院長と話そう

★骨密度・動脈硬化測定

★各種体験コーナー

★模擬店



★施設見学ツアー

★ピースドッグとのふれあい

★キッズコーナー

★ボランティア「はづきの会」によるバザー

★ものまね『ホリ』によるスペシャルイベント

★他、楽しいイベントをご用意しております。

※変更がある場合がございます。ご了承ください。

えんげ
「嚥下のための筋力アップ練習」

おいしく食べ続けるためには、舌の動きや頬・あごなど顔面の動きが保たれていることが大切です。

口の中を清潔に保ち、義歯の調節をしておくことも必要です。その他にも、強い息が出せること・首周りの筋力が維持されていること等が誤嚥の防止にとっても役立ちます。加齢に伴い緩みがちな筋肉を鍛え、ムセや肺炎防止を心がけてください。



① のどを支える筋肉を強くする練習

【お一人の場合】

仰向けに寝て



軽く頭をあげる

【お二人の場合】



手で額を後ろへ

前の人はあごを引き、下を見るように力を入れる

頭は下へ

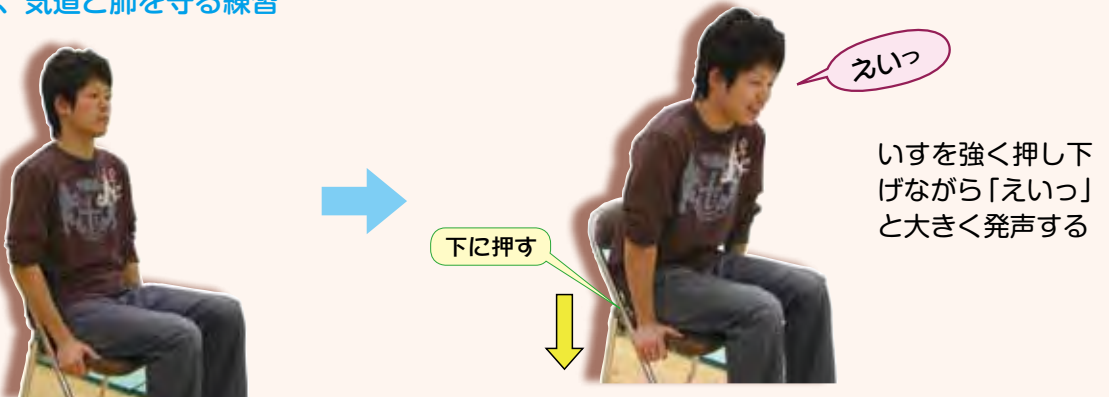
手と額とで押しあうように力を入れます

*どちらも3秒に1回位の速さで、10回続けます。

② のどを強く閉じ、気道と肺を守る練習

【お一人の場合】

イスに座り、手はふちを持つ



下に押す

いすを強く押し下げながら「えいっ」と大きく発声する

【お二人の場合】

向かい合って座る



引き合う

握手をして、それぞれ力いっぱい引っ張りながら「えいっ」と声をだす

体に強い力をいれると同時に強い声を出すことが重要です。

病理診断科統轄科長 保坂典子



「病理医とは・・・なに？」

私たち病理医は患者さまと直接お話しする機会はありませんので、病理医についてご存知の方は少ないと思います。そこで、病理医の仕事内容を簡単に述べてみます。病理医は頭から足先までの全身の臓器全てを対象としていますが、胃の具合が悪くて内科を受診された場合を例にあげて説明します。内科で内視鏡検査を勧められ検査を受けます。内視鏡検査で異変があれば胃の一部を採取します。その採取した組織を顕微鏡でみます(これを「生検組織診断」といいます)。生検組織のかわりに注射器の針で細胞を採って検査することもあります(「細胞診断」といいます)。

生検、細胞診断で癌とわかれば外科に入院して胃の手術をうけることになり、手術の際中でも癌の取り残しがないように手術部位を顕微鏡でみて確認します(「術中迅速診断」といいます)。さらに手術終了後、取り出された臓器(胃、リンパ節など)を顕微鏡で詳細に調べ、癌がどの位広がっているか、手術後追加の治療が必要か、必要であればどのような治療が適切かなど、情報を主治医に提供します(「摘出した臓器の組織診断」といいます)。

なりになった場合は、御遺族の了承を頂いて、ご遺体の病気について調べ、生前の診断、治療効果などを検証します(「病理解剖」といいます)。最新の医療機器を用いても生前では見つからなかった病気が病理解剖でみつかることもあり、また、全身を診ることでより合併症の有無なども知ることができます。このようにして得た知識は次の治療に生かすことができ、医療の向上、進歩につながります。

以上述べた「生検組織診断」、「細胞診断」、「術中迅速診断」、「臓器の組織診断」、「病理解剖」を病理診断といい、その診断を行うのが病理医です。私たち病理医は他科の医師と連携し、診断、治療が円滑に行われ、患者さまの利益になるよう努めています。病理医のいる病院では病理診断が行われることより適切な医療が提供され、といえます。病院の医療内容を評価している日本医療評価機構が病院に病理科があることを重視しているのはその表れでしょう。

病理医は米国では医師の3%ですが、日本では0.7%、全国では2052人、長野県では34人しかおらず、一般にはあまり知られていません。これを機会に病理診断および病理医についてご理解いただければ幸いです。

みなさまの声

市民病院では、開院以来、外来・入院の患者さま、お見舞い等の皆さまから様々なご意見・ご要望をいただいております。

毎月、貴重なご意見を集約して職員に回覧。できるところから改善、検討を加えております。最近お寄せいただいたものの中から選んで紹介します。今後とも叱咤激励をお願いいたします。

素 晴らしい環境で最高の治療を施していただき感謝です。スタッフの皆さん方のご親切な行動に敬意を申し上げます。要望ですが、デイコーナーにお花の一輪があれば見栄えがよくなります。心が安らぎます。

(入院患者 女性)

◆回答 デイコーナーへ花を置くと見栄えがよく、心が安らぐというご意見につきましては、本当にそのとおりではございますが、皆さまのご利用の用途が様々なため基本的に物を置かない運用とさせていただきます。何卒ご理解いただきたくお願い申し上げます。

外 来待合室の照明を明るくしてください。また、冬期間はコート等の持ち物が多いです。持ったまま受診するのが大変なので大きなロッカーを設置してもらいたいです。

(外来患者 男性)

バ スで来る人もいますので、バスのダイヤ、経路図が欲しいです。

(外来患者 男性)

◆回答 外来待合室の照明につきましては、病院の待合室として適切な明るさで設定しておりますので、何卒ご理解をお願いいたします。ロッカーにつきましては、正面玄関を入って左奥のお手洗いの隣にコインロッカーがありますのでご利用ください。

◆回答 バス会社へ依頼をしバスの時刻表と経路図をバス停に貼付するようにいたしました。また、総合受付でもご案内させていただきますので、お困りの際はお気軽にお尋ねください。



竹中内科医院 院長 竹中 一 医師 (長野市上野1-20-16)



院長の竹中先生は長野市吉田のご出身で、信州大学をご卒業後、同大学第1内科に入局された後、小諸厚生総合病院、竹重病院での勤務を経て、昭和56年4月1日に開業されました。竹中先生のご趣味は、車のドライブで、最も遠いところでは、鳥取砂丘、青森まで出掛けられたこともあるそうです。

登録医制度による地域医療連携システムが平成15年4月にスタートしてから市民病院へ紹介いただいたり、市民病院から地域の診療所に逆紹介したりするケースが増えています。

なお、登録医の一覧が玄関に掲示されていますので、ご覧下さい。この欄では、日頃お世話になっている登録医の医師を順次紹介してまいります。

市民病院については、病診連携がうまく機能しているので棲み分けがしっかりとできており、非常にありがたいとおっしゃってくださいました。

医師になって良かったと思うときは、治療した患者さまが回復され、患者さまと悲しみも喜びも共にできることだそうです。

現在、竹中先生は呼吸器疾患、糖尿病、循環器疾患等の生活習慣病と、在宅で過ごされている高齢者の方々の褥瘡管理も含めた、全般的なことを中心に診療をされておられます。また、胃の内視鏡検査もされておられます。

病院への紹介を含め、内科で幅広く、適切な助言ができ、各々の患者さまに相応した治療方法をうまく指示をして、診察してあげられればよいなあと思つておられました。



管理栄養士 お勧めメニュー

～キャベツの栄養～

No.3

たっぷり
春キャベツの梅しそ
シュウマイ

キャベツは、ビタミンCが豊富な野菜です。ビタミンCは抗酸化作用、免疫力アップ、コラーゲン生成などの働きがあります。

ほかには、胃腸のはたらきを助けるといわれている含硫化合物（ビタミンU）や、食物繊維が豊富です。

キャベツの旬は、春キャベツは3～5月、夏キャベツは7～8月、冬キャベツは1～3月です。

今の時期の春キャベツは、葉が詰まっているものよりも、巻きがふっくらしているものが良いといわれています。



<材料>

- ・豚ひき肉 300g
- ・キャベツ 4枚
- ・しその葉 4枚
- ・しょうゆ 小さじ2
- ・酒 小さじ1
- ・砂糖 小さじ1/2
- ・片栗粉 大さじ1
- ・ねり梅 小さじ1
- ・シュウマイの皮 適宜

<作り方>

- ①キャベツをラップにくるみ、電子レンジで2分ほど加熱し、細かく切って水気をよく絞る。
- ②豚ひき肉にキャベツ、調味料、細かく刻んだしそ葉を加え、粘りがでるまでよく混ぜる。
- ③シュウマイの皮に②をくるみ、蒸し器で10分ほど蒸す。



中央棟・南棟 2009長野市景観賞受賞

わたしたちの
ホスピタル

選べる5種の
ユニフォーム

独身寮隣接

託児所完備
24:00まで託児可能

プリセプター
シップ採用

キャリアアップクリニカルラーダシステム
新人看護師臨床研修制度(平成22年度より実施)
再就職支援セミナー

7:1看護配置

看護師・看護学生向け
病院見学説明会

●3月12日(月) ●7月17日(土) ●9月11日(土)
●5月1日(土) ●8月7日(土)
●6月5日(土) ●8月14日(土)

求人専用ダイヤル ☎0120-511-990

医師・研修医
看護師
募集中!!

地域がん診療連携拠点病院

財団法人 長野市保健医療公社
Nagano Municipal Hospital
長野市民病院

看護週間 イベントのご案内

時間	場所	5月12日(水)	5月13日(木)
9:00~11:30	情報ラウンジ	体脂肪・血圧測定	体脂肪・血圧測定
9:00~11:30	情報ラウンジ	看護・介護の相談	看護・介護の相談
10:00~11:30	市民健康ホール	介護サロン	
10:00~10:30	情報ラウンジ	メタボ対策(栄養士の話)	メタボ対策(栄養士の話)
10:45~11:15	情報ラウンジ	フェイスリンパマッサージ	乳房の自己検診指導
11:30~11:45	情報ラウンジ	リラックス体操	リラックス体操
13:00~14:00	職員研修室		看護師対象 リンパマッサージで疲れをとろう
15:00~	エントランスホール	ボランティアコンサート エレクtoon演奏 (横川美咲さん)	

* 情報ラウンジでティーサービス

開催期間 / 平成22年5月12日(水) ~ 13日(木)

メインテーマ / 「看護の心を みんなの心に」

長野市民病院では、看護週間にちなんで左記のとおりイベントを開催いたします。
皆さまお気軽にご参加ください。

医師人事異動

***退職 3月2日付**
岡根谷 利一(副院長(兼)泌尿器科統轄科長)

***退職 3月31日付**
町田 香津子(神経内科医長)
南澤 綾子(循環器内科医長)
山崎 誓一(呼吸器内科医長)
高橋 正明(放射線科医師)
永井 史緒(形成外科医師)
中藤 亮(泌尿器科医師)
松永 大吾(整形外科医師)
伊藤 伴子(臨床研修医)
今井 恵理子(臨床研修医)
川崎 洋一郎(臨床研修医)
毛原 啓(臨床研修医)
松本 剛(臨床研修医)
御子柴 育朋(臨床研修医)

地域がん診療連携拠点病院の指定更新について

厚生労働省より指定を受けていた地域がん診療連携拠点病院ですが、平成22年4月1日から平成26年3月31日まで指定更新となりました。



長野市民病院外来診療担当日一覧

救急科：救急センター 8:30から17:30担当医

記号の説明 ○：初診担当 ◎：完全予約制 ☆：午後のみ ◆：紹介のみ ▲：紹介、救急のみ
◇：第2・4火曜日は11:15まで △：第2・4火曜日11:15から ※：第3金曜日予約のみ ★：第3木曜日

診療科	月	火	水	木	金	専門(常勤医)
内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 内分泌・代謝内科	○原 悦雄 ○吉池 文明 平井 一也 越知 泰英 立岩 伸之 酒井/☆多田井 ○西井 裕	須澤 兼一 吉池 文明 ○市山 崇史 梅村 武司 ○丸山 隆久 ○彦坂 吉興 掛川 哲司	☆関 亜矢子 西井 裕 ○平井 一也 ○越知 泰英 丸山 隆久 ○笠井 俊夫 ○長谷部 修	○多田井/☆稲田 吉池 文明 市山 崇史 ○立岩 伸之 春日 広一 ○関 亜矢子 ○掛川 哲司 ★宮林 千春	彦坂/☆西井 ○酒井 貴弘 ○信大医師 原 悦雄 ○須澤 兼一 笠井 俊夫 長谷部 修	平井一也(呼吸器) 吉池文明(呼吸器) 市山崇史(呼吸器) 長谷部修(消化器・内視鏡) 原悦雄(消化器・内視鏡) 越知泰英(消化器・内視鏡) 立岩伸之(消化器・内視鏡) 須澤兼一(消化器・内視鏡) 関亜矢子(消化器・内視鏡) 彦坂吉興(消化器) 多田井敏治(消化器) 丸山隆久(循環器) 笠井俊夫(循環器) 酒井貴弘(循環器) 掛川哲司(腎臓) 西井裕(糖尿病・内分泌代謝疾患)
小児科	浅岡 麻里 野田 慶太	池野 一秀 浅岡 麻里	野田 慶太 青沼架佐賜	池野 一秀 野田 慶太	浅岡 麻里 青沼架佐賜	青沼架佐賜(発達・神経・循環器・心身症) 池野一秀(免疫・アレルギー) 野田慶太(小児科一般) 浅岡麻里(小児科一般)
外科 消化器外科	○成木 壮一 ○高田 学 沖田 浩一	○岡田 正夫 ○林 賢	田上 創一 宗像 康博 ○沖田 浩一 ○松村 美穂	○村中 太 ◆宗像 康博 林 賢	○得丸 重夫 関 仁誌 ○田上 創一	宗像康博(消化器・胃・大腸) 林賢(消化器・肝臓・胆道・膵臓) 関仁誌(消化器・肝臓・胆道・膵臓) 高田学(消化器) 沖田浩一(消化器) 成木壮一(外科) 田上創一(外科) 村中太(外科) 松村美穂(消化器) 得丸重夫(外科) 岡田正夫(外科)
整形外科	松田 智 南澤 育雄 ☆山田 誠司 ○藤澤多佳子 ○中村 功	○山本 宏幸 ○野村 博紀 ○信大医師 ▲松田 智 ▲南澤 育雄	- 中村 功 ○山田 誠司 ○南澤 育雄 ○藤澤多佳子	☆中村 功 ○山本 宏幸 - ○藤澤多佳子 ○松田 智	○野村 博紀 ○山田 誠司 - ▲中村 功 -	松田智(上肢・末梢神経) 南澤育雄(骨折・リウマチ性疾患・股関節) 中村功(脊椎) 山田誠司(関節疾患) 野村博紀(整形外科) 山本宏幸(整形外科)
形成外科	○滝 建志 濱 ゆき	○滝 建志 △三島 吉登 ○濱 ゆき	○滝 建志 濱 ゆき	滝 建志 濱 ゆき	○滝 建志 濱 ゆき	滝 建志(形成外科) 濱 ゆき(形成外科)
脳神経外科 (脳血管内治療科)	○大屋 房一 荻原 利浩	○荻原 利浩 浅沼 恵	○大屋 房一 竹前 紀樹	○荻原 利浩 大屋 房一	○竹前/脳外科医師 (交替制につき、担 当日についてはお 問い合わせ下さい。)	竹前紀樹(脳腫瘍・脳血管障害・頭痛・三叉神経痛) 大屋房一(脳血管障害・脳血管内手術・脳腫瘍) 荻原利浩(脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷) 浅沼恵(脳神経外科)
皮膚科	齋木 實 西澤 秀治 山岸 貴裕	齋木 實 山岸 貴裕 塚田 学	齋木 實 西澤 秀治 飯島 和芳	齋木 實 山岸 貴裕 塚田 学 ◆西澤 秀治	齋木 實 飯島 和芳 塚田 学 ※岡根谷利一	齋木 實(皮膚科) 西澤秀治(悪性腫瘍・排尿障害・小児泌尿器) 飯島和芳(神経因性膀胱・悪性腫瘍) 山岸貴裕(泌尿器科一般) 塚田学(泌尿器科一般)
泌尿器科	風間 淳 -	風間 淳 千葉 玲奈	風間 淳 黒川 徹	風間 淳 -	風間 淳 -	風間 淳(眼科)
耳鼻いんこう科	野村 康	野村 康	休診	野村 康	野村 康	野村 康(耳鼻いんこう科)
放射線科	メタストロン外来	休診	休診	橋田 巖	休診	今井 迅(画像診断・I V R) 藤田 顕(画像診断・I V R) 橋田 巖(放射線治療)
歯科・歯科口腔外科	○戸木田 怜子 田村 稔	○田村 稔 戸木田 怜子	○戸木田 怜子 田村 稔	○鎌田 孝広 -	○田村 稔 戸木田 怜子	田村 稔(口腔腫瘍) 戸木田怜子(口腔外科)
神経内科	○小平 農 -	山本 寛二 ○小平 農	小平 農 -	○山本 寛二 -	山本 寛二 小平 農	山本寛二(神経内科) 小平 農(神経内科)
呼吸器外科 乳腺外科	○山田/信大医師(交替制) 小沢 恵介	○有村 隆明 西村 秀紀	○西村 秀紀 山田 響子	○有村 隆明 西村 秀紀	○小沢 恵介 (交替制)	西村秀紀(呼吸器・乳腺・甲状腺) 小沢恵介(呼吸器・乳腺) 有村隆明(呼吸器・乳腺) 山田響子(呼吸器・乳腺)
婦人科	○西澤千津恵 -	休診	○森 篤 西澤千津恵	○森 篤 西澤千津恵	森 篤 ○西澤千津恵	森 篤(悪性腫瘍) 西澤千津恵(不妊症)
緩和ケア内科	- ◎高橋 陽	◎大道 雅英 -	◎☆大道 雅英 -	◎☆大道 雅英 -	- ◎高橋 陽	大道雅英(緩和ケア) 高橋 陽(腫瘍精神)
膠原病外来	休診	休診	池田 三知代	休診	休診	池田三知代
救急科	坂口 治	坂口 治	林 賢	坂口 治	坂口 治	坂口 治(救急科) 長野市民病院救急センター

外来診療担当表は、4月1日現在で作成されております。担当医師が変更となる場合は、お問合せください。

お近くの開業医による「かかりつけ医」を持ちましよう。市民病院へ初診で来院される場合、紹介状と事前予約があると待ち時間短縮につながります。

長野市民病院へのお問い合わせ

〒381-8551 長野市富竹1333-1
TEL 026-295-1199 FAX 026-295-1148
長野市民病院・医師会 急病センター
TEL 026-295-1291
ホームページ <http://www.hospital.nagano.nagano.jp/>

財団法人 長野市保健医療公社
長野市民病院

■発行人：竹前紀樹
■編集：長野市民病院
広報誌編集委員会

- 医師人事異動**
- *新任 4月1日付**
- 小沢 恵介(呼吸器外科科長・乳癌外科科長)
 - 小平 農(神経内科科長)
 - 松村 美穂(外科医長)
 - 市山 崇史(呼吸器内科医師)
 - 伊藤 伴子(麻酔科医師・手術センター医師)
 - 大月 聡明(循環器内科医師)
 - 酒井 貴弘(循環器内科医師)
 - 塚田 学(泌尿器科医師)
 - 濱 ゆき(形成外科医師)
 - 藤田 顕(放射線科医師)
 - 山本 宏幸(整形外科医師)
 - 浅井 裕子(臨床研修医)
 - 北原 順一郎(臨床研修医)
 - 後藤 正博(臨床研修医)
 - 佐々木 奈津子(臨床研修医)
 - 志摩 温(臨床研修医)
 - 中島 舞子(臨床研修医)
 - 中村 晃(臨床研修医)